

## 多くの来場者でにぎわう 磯・浜・道周遊イベント



磯部水産加工施設、相馬復興市民市場「浜の駅松川浦」、道の駅そうまの3施設を合わせた、通称「磯・浜・道」での周遊イベントは9月16日〜17日に開催され、市内外からの多くの来場者で、大いににぎわいました。

磯部水産加工施設では、



相馬のお魚タッチプールが設けられ、「浜の駅松川浦」では地元産しらす飯が無料で限定300食振る舞われ、道の駅そうまでは野菜の詰め放題が行われました。来場者は新鮮な水産物や農作物を買い求めたり、おいしい料理を味わうなど、楽しい時間を過ごしていました。

今後も「磯・浜・道」の3施設周遊イベントのほか、各施設のイベントも開催が予定されています。

## 水稲の乾燥調整 貯蔵施設が完成 JAふくしま 未来



「そうま日立木カントリエレベーターおよび自動ラック式倉庫竣工式および内覧会」は9月9日、同施設で開催され、関係者ら約70人が出席しました。

当日は、神事が執り行われた後、竣工式が開かれ、工事経過報告や施工者らへの感謝状贈呈などが行われました。

式で立谷市長は、「この施設を十分に活用し、農業者や地域の誇りとなることを期待します」と祝辞を述べました。

## 4年ぶりの伝統の味 八幡神社ふるさと行事「いもずいも」

ふるさと行事「涼ヶ岡八幡神社例大祭」は、9月15〜16日に、同神社の境内で行われ大勢の人でにぎわいました。

境内では、社殿がライトアップされるなど、辺りは幻想的な雰囲気になりました。

例大祭の期間中は、「いもずいも（芋吸物）」が提供され、いもずいもを食べた人たちは、4年ぶりに例大祭で提供される伝統の味を笑顔で頬張っていました。



## 4年ぶりに市内各地で開催

### 地域ふれあい敬老会

地域ふれあい敬老会は9月9日〜10月7日の間、市内約5,600人の75歳以上の方を対象に各地区で開催されました。

八幡地区では、9月23日に八幡公民館を会場に敬老会が行われ、約50人が参加。

参加者らは、立谷市長を交えて歌謡曲を全員で歌ったほか、公民館の講座受講生らによる安来節踊りなどのアトラクションを楽しみました。

# 小・中学校防災教室・防災訓練

## ▽大野小学校



大野小学校避難訓練は9月11日、全校児童148人を対象に行われました。

同訓練は、地震の後に火災が発生したことを想定し、市内小・中学校防災担当教諭の研修と併せた公開授業形式で実施。

当日は、より実践的な学習を行うため、児童らに予告せず訓練が開始されました。

児童らは、火元から遠い経路を通って迅速に校庭に避難した後、放水訓練を体験するなど、災害時の適切な行動を学んでいました。

## ▽向陽中学校

向陽中学校BCW（防災コミュニケーションワークショップ）等防災教室は9月12日、同校1年生の生徒123人を対象に開催されました。

当日は、日本赤十字社福島県支部職員らの指導を受け、グループに分かれて避難所運営ゲームを行いました。

生徒らは、個人の事情に配慮した避難所の人員配置を考えるなど、災害時に周囲とコミュニケーションを取りながら考え行動することの大切さを学んでいました。



## ▽中村第一中学校



中村第一中学校の防災教室は9月28日、市民プールで同校1年生の生徒126人を対象に行われました。

当日は、自衛隊福島地方協力本部の自衛官の指導のもと、救命胴衣を身に付けた浮力体験やペットボトルなどを使った浮力確保訓練が行われました。

生徒らは、救命胴衣や日用品の浮力を体感し、水難事故に遭わないために救命胴衣の着用が重要であることを実感していました。

## 大雨で被害を受けたいわき市へ

### 職員を派遣

9月8日～9日にかけての大雨で大きな被害を受けた、いわき市に職員を派遣するため、9月15日、市役所で職員2人が出発を報告しました。

相馬市は、現地で多数の建物浸水などの被害が発生していることから、職員の派遣を決定。

阿部勝弘副市長は、「被災者に寄り添って業務を行ってください」と述べ、職員らを激励しました。



## 福祉事業を支援 鹿島印刷所

株式会社鹿島印刷所による寄付は9月19日、市役所で行われ、川又啓蔵同社代表取締役が訪れました。

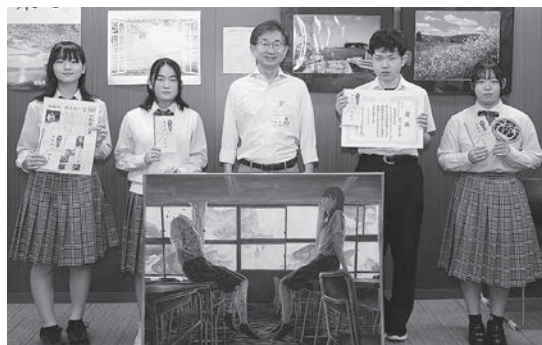
寄付は、同社の創立110周年を記念して行われるもの。当日は、川又代表取締役から立谷市長に寄付目録が手渡されました。

立谷市長は「寄付ありがとうございました。東日本大震災で被災した高齢者などの支援のため、大切に使用させていただきます」と述べました。





## 全国大会出場を報告 芸術文化奨励金交付式



市芸術文化奨励金交付式は9月19日、市役所で行われ、相馬高校美術部の波多野佑子さんと同校出版局・放送局・郷土部（ごうどぶ）の各代表者が福地憲司教育長に全国大会出場を報告しました。

式で、福地教育長が波多野さんらに奨励金を手渡し、「素晴らしい成果です。部活動の先生方などへの感謝を忘れず、これからも活動に励んでください」とそれぞれの成果をたたえました。

## 東北大会での活躍を願う スポーツ大会出場報告

スポーツ大会出場報告は9月26日、市役所で行われ、東北大会に出場する選手3人が訪れました。

選手らは、10月8日から開催の第29回東北小学生バドミントン大会に出場。

報告を受けた福地憲司教育長は、「相馬市民全体が皆さんを応援していますので、自信を持って頑張ってください」と選手らを激励し、奨励金を交付しました。



## 独創的なアイデアをたたえる市発明展表彰式



第56回市発明展の表彰式は9月21日、市役所で行われ、入賞者が出席しました。今回の発明展には、107点の応募があり、日常生活で有益か、努力の跡が見えるかなどが審査され、市長賞など17点が選ばれました。

表彰式では入賞者一人一人に賞状と記念品が手渡され、入賞した子どもたちをたたえました。

入賞した作品17点は、11月11日～11月12日に郡山市で開かれる第69回福島県発明展に出品されます。

### 【入賞者（敬称略）】

#### ●相馬市長賞

▽但野陽哉（八幡小4年）  
くものす取りポイポイ

▽佐藤学（飯豊小4年）  
モシヤベ

▽石井大翔（日立木小4年）  
らくらく傘カバー

#### ●福島県発明協会会長賞

▽小野竜希（桜丘小5年）  
回転くつ下かわかし機

#### ●相馬市教育委員会教育長賞

▽羽根田凱叶（桜丘小4年）  
クモキヤッチャー

▽奥山礼彩（桜丘小5年）  
災害分別シール

▽菊池花菜（日立木小5年）  
熱中症予防帽子

#### ●相馬商工会議所会頭賞

▽西谷いろは（中二小6年）  
まとめる簡単ネット

▽高橋明李（桜丘小3年）  
せいりせいとんしゅうのう

いす

▽菊池陽向（日立木小3年）  
自転車ヘルメット用保冷剤入れ

#### ●福島民報社賞

▽松本雄飛（中二小2年）  
ブックオープンばさみ

▽吉田柊香（中二小5年）  
マステカッター

▽山田えり（桜丘小6年）  
スベらないスポンジ

#### ●福島民友新聞社賞

▽菅野誠志朗（中二小3年）  
らくちん服たたみ

▽豊田信羽（中二小6年）  
くつつくポリブクロ

▽荒木絢汰（桜丘小6年）  
まもっ手ね

●河北新報社賞

▽油井緩奈（中一小3年）  
い

ろんな人がつかうはし

●学校賞

▽日立木小学校

▽中村第二小学校



## 長年の活動に感謝 民生委員・児童委員 厚生労働大臣解囑状および感謝状伝達式



民生委員・児童委員厚生労働大臣解囑状および感謝状伝達式は9月26日、市役所で行われ、杉健一さん（第2方部大野5区）が訪れました。同感謝状は、6年以上民生委員・児童委員の職に当たった方に贈られるものです。式で、阿部勝弘副市長から杉さんに解囑状と感謝状が手渡された後、阿部副市長は、「長年にわたり市全体の福祉の向上に貢献されたことに敬意を表します」と述べました。

## 国保運営への尽力に感謝 県国民健康 保険団体連合会会長表彰伝達式

県国民健康保険団体連合会会長表彰伝達式は9月28日、市役所で行われ、表彰を受けた只野裕一さん、八巻一浩さん、山城いなみさんの3人が訪れました。

同伝達式は、国民健康保険運営協議会委員として15年以上在任し、国民健康保険事業の運営と向上発展に尽力した功績者を表彰するものです。立谷市長は、表彰状を手渡し、その功績をたたえました。



## 夫婦で支えた50年 金婚を祝う会



市金婚を祝う会は9月29日、総合福祉センター（はまなす館）で開かれ、結婚50年を迎えた夫婦36組が出席しました。立谷市長が「互いに支え合い50年の歳月を重ねられたことに尊敬の念と祝福の意を表し、これからも仲良く過ごされますよう祈念します」とあいさつし、代表の狩野幾雄さん、宮子さん夫婦に祝い状と記念品を手渡しました。

続いて立谷市長は、招待者席を回り一組一組に祝い状などを手渡しました。式典後の祝宴では、飯豊幼稚園および八幡幼稚園の園児らによるお遊戯が披露され、祝宴に花を添えました。

## 百歳おめでとーう 太田エンさん

百歳を迎えた太田エンさん（程田）への賀寿贈呈は9月25日、自宅で行われ、太田さんに記念品などが手渡されました。贈呈されたのは、県より賀寿状と会津塗木杯、市より賀寿状、金屏風型の置き時計、祝い金。当日は、同席した家族や親戚などが、太田さんの長寿を祝いました。

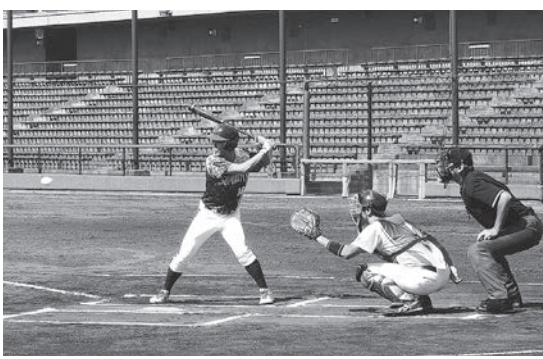


## 相馬市チームベスト4届かず 市町村対抗軟式野球大会

第17回市町村対抗福島県軟式野球大会に出場した相馬市チームは9月17日〜24日にかけて行われた1〜3回戦に勝利しベスト8に進出。

9月30日にヨーク開成山スタジアムで行われた4回戦では、福島市チームと対戦しました。

相馬市チームは、得点のチャンスを作るも、福島市チームの堅実な守備に阻まれ、試合は0対2で福島市に惜敗しました。





## 浜通りの心地よさ感じて ふくしま浜街道トレイル



ふくしま浜街道トレイル沿岸ルート開通記念式典シンポジウムは9月30日、音屋ホールで開催され、関係者ら約100人が参加しました。同トレイルは新地町からいわき市までの約200キロメートルを一本につなぎ歩くもので、開通式では、同トレイルの紹介やルート上の市町村PRが行われたほか、シンポジウムでは、同トレイルが地域にもたらす効果や期待をテーマに意見が交わされました。

10月1日には、同トレイルのハイキングイベントが松川浦環境公園をスタート地点に開催され、市内外から約50人が参加しました。相馬復興市民市場「浜の駅松川浦」や磯部地区慰霊碑などを経由しながら、JR鹿島駅までの21・7キロメートルのコースを歩きました。

参加者は相馬の豊かな自然に触れ、仲秋の心地よい風を感じながらコースを巡りました。



## 交通事故をなくす 秋の全国交通安全 出動式



子どもや高齢者の交通事故を防ぐ秋の全国交通安全運動出動式は9月20日、スポーツアリーナそうま第二体育館で行われ、交通安全関係団体などが参加しました。

式で、一日相馬警察署長を務める本市出身で俳優の佐藤誠純さんが「1件でも事故を減らせるようがんばりたい」とあいさつし、交通安全意識の高揚を呼びかけました。

出動式終了後、パトカーなどによるパレードと、エイトタウン相馬各店舗出入り口付近で交通安全啓発キャンペーンが行われました。

## 安心に暮らせる社会を目指す

### 市交通安全総ぐるみ大会

第57回市交通安全総ぐるみ大会は10月4日、市民会館で開催され、約200人の市民らが参加しました。

同大会は、市民総ぐるみで交通事故防止に取り組み、「安全で安心に暮らせる交通社会の実現」を目指すことを目的に開催。

交通安全功労者などへの表彰のほか、日立木小学校児童による交通安全の提言などが行われ、参加者が交通事故の根絶に向けてまい進する「大

## 「福とら」今季初水揚げ 相馬双葉漁協



相馬双葉漁業協同組合による県産のトラフグ「福とら」の今季初水揚げは10月2日、原釜漁港で行われました。

当日は、原釜漁港や請戸漁港から11隻の漁船が出港し、福とらを約410キログラム水揚げしました。

石橋正裕同漁協ふぐはえ縄操業委員長は、「高品質なフグを提供していくので、ぜひ相馬においしいフグを食べに来てほしい」と初日の漁を振り返りました。



会宣言」を採択し、交通安全への決意を新たにしました。